

特殊詐欺被害の特徴

特殊詐欺主要類型認知状況

	R2	R3	R4.3	計	比率
架空請求詐欺	45	44	11	100	71%
還付金詐欺	0	24	3	27	19%
融資保証金詐欺	2	1	0	3	2%
オレオレ詐欺	1	1	0	2	1%

特殊詐欺主要類型被害状況



架空請求詐欺被害の特徴

年代	人数	比率	年代/性別	人数	比率
70代以上	22	22%	50代以上	70	70%
50・60代	48	48%	男性被害	62	62%
30・40代	12	12%	女性被害	38	38%
20代以下	18	18%			

交付場所	件数	比率
コンビニ	78	78%
金融機関	14	14%

交付方法	件数	比率
電子マネー	72	72%
ATM振込	17	17%

切っ掛け	件数	比率
詐欺メール	45	45%
ワンクリック	40	40%



- 架空請求詐欺は、特殊詐欺の中でも最も被害が多く全体の約7割を占め、中でも、50代以上の方の被害が全体の7割を占めています。また、被害者の約6割が男性です。
- 被害の切っ掛けは、詐欺メールに騙されることが多く、インターネットをよく利用する方はワンクリック被害が多いようです。
- 要求名目は、有料サイト等の利用料金の未納、パソコンのウィルス除去名目が多く、それ以外にも当選金の受取り等の名目で要求されています。
- 犯人は、お金を騙し取るのではなく、コンビニ等で「電子決済カードを買って下さい。」などと言って、電子マネーを購入させ、カードに記載された番号を連絡させることで電子マネーの額面を騙し取っています。最近は、この手口が全体の7割強と最も多くなっています。

重要 注意 重要 注意 重要 注意 重要 注意 重要 注意

※ ワンクリック被害とは、インターネットを見ている時、突然、「ウィルスに感染しました。」という画面が表示され、画面に表示された連絡先に電話をすると、「ウィルス除去、保証費用等」の名目で現金を要求されるものです。

※ メールも同様で、受信したメール画面に料金未納等の名目で連絡先が書いてありますが、表示された連絡先に電話をすると過去に利用したサイトの登録料や利用料金の支払いが未納などと説明され、支払うよう要求されます。



還付金詐欺被害の特徴

年代	人数	比率	性別	人数	比率	切っ掛け	交付方法
60代	27	100%	女性被害	26	96%	電話	ATM振込



- 被害者は、全員が60代で、そのほとんどが女性です。
- 被害の切っ掛けは、電話で「介護保険料の還付がある。手続きをするので金融機関（銀行・郵便局等）に行って下さい。」などと言われ、ATMを操作させられた結果、気がつくと口座のお金を送金し、騙し取られていたというものです。

融資保証金詐欺被害の特徴

年代	人数	比率	年代/性別	人数	比率	切っ掛け	件数	比率	交付方法	件数	比率
70代以上	1	33%	男性被害	2	67%	FAX	1	33%	ATM振込	2	67%
50・60代	1	33%	女性被害	1	33%	メール	1	33%	金融機関窓口	1	33%
30・40代	1	33%				その他	1	33%			

- 犯人は、年齢に関係なく、お金に困っている人をターゲットにしています。
- 被害の切っ掛けは、FAX、メール等で融資の案内を受け、連絡をとった結果、事務手数料、供託金、手付金等の名目で、何度も現金を騙し取られています。
- 騙し取られたお金は、金融機関のATMや窓口からの振込みをさせられています。

オレオレ詐欺（預貯金詐欺）被害の特徴

年代	人数	比率	性別	人数	比率	切っ掛け	交付方法
70代以上	2	100%	女性被害	2	100%	電話	手交



- 被害者は、70代以上の女性が被害に遭っています。
- オレオレ詐欺の犯人は、息子や孫などの親族になりすまして電話を掛けてきます。
- 預貯金詐欺の犯人は、警察官や銀行協会職員などになりすまして電話を掛けてきます。
- 手口の一例は、犯人が親族に成りなりすまし、「会社の金が入った鞆が盗まれた。直ぐにお金が必要」などと言ってきたり、預貯金詐欺では、公的機関の職員等になりすまし、「あなたの口座が振り込め詐欺で利用されています。」などと電話をしてきた後、犯人が自宅に来て、暗証番号を確認した上、キャッシュカードを受け取り、現金を引き出すというものです。

50代・60代・70代が被害の中心！

- このように県内の特殊詐欺の被害を見ると、若年層に比べ、中高年層の被害が多いことが分かります。その理由は、若年層は比較的、詐欺を疑う感覚が身についてきて、被害に遭いにくくなったことが考えられます。
- また、最近、60歳代の被害が増加傾向にあります。これは、犯人が還付金詐欺の標的を60代の女性にしていること、またパソコンウィルス除去名目の被害者は60代が多いことが理由だと考えられます。

被害に遭わないための方策

架空請求詐欺の被害に遭わないために！

どんなメール



ご利用料金の確認がとれておりません。
本日中に、
03-0000-0000
NTT・・・お客様サポートセンターまでご連絡下さい。



対策

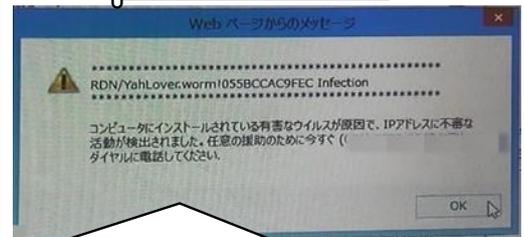
※ このようなメッセージやメールが届いても、表示された番号に電話をしたり、返信しないで下さい。身に覚えのない請求をされた場合は、まずは詐欺を疑い、家族や警察に相談を！！

ウイルス感染



コンピュータにインストールされている有害なウイルスが原因で、IPアドレスに不振な活動が検出されました。任意の援助のために今すぐ **(000-0000-0000)** ダイヤルに電話して下さい。

↓ 実際の画面



この警告画面は、インターネットをする **誰もが遭遇する可能性があります。** 突然、「ビービー」などと大音量の警告音が鳴る場合もあります。日頃から、ウイルス対策ソフトを最新の状態にし、インターネット閲覧中は広告やリンクを不用意にクリックしないようにしましょう。



対策

※ このようなメッセージが表示された場合の対応！

- パソコンのインターネット回線を遮断する。(WiFiの切断等。)
- パソコンを再起動させる。警告画面が消えない場合は、ブラウザの閲覧履歴・キャッシュファイルを削除し、販売店や修理業者等に相談する。
- 警察やパソコンに詳しい人に相談する。

電子マネー



※ コンビニに行くと、こんな感じで陳列されています。



※ 電子マネーとは、現金を電子化したものを指し、コンビニで販売している電子マネーは、基本的に電子マネーのギフト券(カード)です。種類は豊富にあり、上記のような「amazonギフト券」「App Store&iTunesギフトカード」「Google Playギフトカード」などが有名です。

※ この電子マネーは、基本的にプレゼントか自分で使用するために購入するもので、未払金の支払い(電子決済)に使用するものではありません。

還付金詐欺の被害に遭わないために！

「市役所〇〇課の〇〇ですが、介護保険料の還付があります。」
「手続きをしますので、お近くのATMに行ってください。」
「ATMに着いたら、電話して下さい。」



対策

- ※ 突然、「還付金（返金）があります」などと電話がかかることはありません。
- ※ 還付金（返金）の電話があれば、すぐに**家族や知人、警察へ相談**しましょう！
- ※ **ATMの利用限度額を引き下げ**ると、万が一だまされても被害を最小限に抑えることができます。
- ※ 自動録音や注意喚起アナウンスなどの**詐欺対策機能電話機を設置**しましょう。

融資保証金詐欺の被害に遭わないために！

対策

- ※ 会員登録をしていない企業や、過去に取引がない企業から突然送付されてくるダイレクトメール、電子メール、FAX、電話には十分注意して下さい。
- ※ 正規の貸金業者では、いかなる名目であっても、**融資を前提にお金の振り込みを要求することはありません。**

オレオレ詐欺（預貯金詐欺）の被害に遭わないために！

対策

- ※ 息子や孫を名乗って「お金が必要」との電話を受けたら、一旦、電話を切って、再度、こちらからかけ直しましょう！
- ※ 電話番号が変わったと言われても、元の電話番号に掛けてみましょう！
- ※ **犯人は、警察官や銀行員、公的機関の職員を名乗って電話してくる**こともありますが、本物なら決してキャッシュカードを預かったり、暗証番号を聞くことはありません。**絶対にカードを渡さないで下さい！**



【最近はこの新しい詐欺の手口も・・・電子計算機使用詐欺！】

警察官や金融機関を装って電話をかけて、被害者から口座番号や暗証番号を聞き出し、被害者に気づかれないように、**アプリを使って、被害者の口座をインターネットバンキングで使用できる**ようにした上で、**被害者の口座から別の口座にお金を送金する詐欺被害**が発生しています。

対策

- ※ 電話で、**口座番号や暗証番号を教えない！**
- ※ もし教えてしまったら、**口座を解約する！**